

丸亀から瀬戸内民家へ日本の木の窓を届けます。



なぜ丸亀で窓をつくるのか？

工務店として20年以上家を作り続けてきて辿り着いたのは「木の窓」。自分が欲しい性能を満たしたトリプルガラスの木の窓は輸入の窓でした。日本の木を使って家をつくるのに木の窓は輸入するのか？日本にないからつくりました。

地産地消で林業に貢献する

木材自給率100%。黒い森（シュバルツヴァルト）を持つドイツの林業は、ヨーロッパ各国に木を輸出しています。それに対して日本国内の自給率は41%程度。森林面積はドイツの2倍あるにもかかわらずです。私たちは、住宅に日本の木の窓を使うことで日本の森を再生できると考えています。

木の窓のすゝめ

工務店でもある私たちが、家づくりをするときに大切にしていること

- ・庭とリビングとのつながり
- ・窓からの眺め
- ・明るくて暖かい室内環境
- ・自然素材のテクスチャー

これらが性能の良い木の窓を使うことで全て実現できるのです。

パッシブハウス用の超高性能木の窓、スマートウィン「佐藤の窓」

窓は家の中で最も熱逃げする場所。

スマートウィン「佐藤の窓」なら冬でもひんやりせず、窓際に座って雪景色を楽しめます。

瀬戸内ではパッシブハウス※にすると、お日さまの力だけで暖かい。

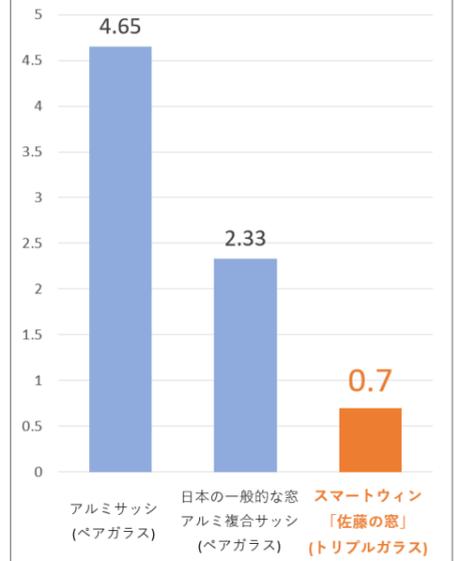
パッシブハウス用の窓は断熱性能と日のぬくもりを取り込む力の両方を兼ね備えています。

また、ドイツで特許を取得した特殊構造で、木枠が朽ちない。

高い性能と耐久性を実現した木の窓です。

※パッシブハウスとは…ドイツのパッシブハウス研究所が提唱する超ローエネルギー住宅。

一般的な窓とのU値比較



※U値とは…断熱性能を表す数値「熱貫流率」
値が小さいほど逃げる熱が少ない

工場見学できます

工場見学をご希望の方は
こちらから



パッシオパッシブ 木製サッシ事業部
「レインボーオーシャンビュー」

香川県丸亀市垂水町 3145-1
Tel.0877-28-2855
<https://passiop.com>

